

部 局	環境部	補 職	部 長	氏 名	糸井 達也
-----	-----	-----	-----	-----	-------

1. 部局の使命

SDGsの目標のひとつである気候変動への対策として脱炭素社会、循環型社会及び都市における自然との共生をめざした社会を実現するため、市民・事業者等の連携と役割分担を明らかにするとともに、本市においての安全で快適な都市環境づくりを推進する総合的な仕組みを構築し、将来の世代に環境にやさしく快適な暮らしを引き継いでいく。

2. 使命を遂行するための取り組み方針と、それに基づく取り組みの総括 方針 取り組みの総括

方針	取り組みの総括
<p>○脱炭素社会、循環型社会及び都市における自然との共生をめざした社会の構築と、第3次環境基本計画に示す望ましい環境都市像の実現のための重点取組事項として</p> <ul style="list-style-type: none">①電力の地産地消に向けた仕組みの構築（ゼロカーボンの推進）②企業との連携事業に向けた取組み（ゼロカーボンの推進、資源化の推進等）③魅力ある公園づくり（公民連携事業の推進）を推進していきます。 <p>・市域でのゼロカーボンを推進するため、市内事業者を対象とした支援について検討、実施します。</p> <p>・市の事務事業における取組みを推進するため、庁内関係部局と情報を共有し連携を進めるとともに、他自治体との地域間連携、事業者等との公民学連携に取組みます。</p> <p>・公園の利活用がより一層図られるよう、公民連携による再整備並びに地域住民とともにつくる特色ある公園づくりを推進します。</p> <p>・みどりの保全や創出に取り組むとともに、市民参加による緑化を推進します。</p> <p>・3R（発生抑制・再使用・再生利用）行動を通じた資源循環の推進や、廃棄物の減量に向けた施策の拡充を進めます。</p>	<p>脱炭素社会、循環型社会及び都市における自然との共生をめざした社会の構築と、第3次環境基本計画に示す望ましい環境都市像の実現のため、以下の取組みを進めました。</p> <ul style="list-style-type: none">・事業者向けに電気自動車等購入支援補助事業を新設し、個人向けに省エネ家電普及促進事業を実施しました。公共施設については、クリーンランド電力の地産地消の導入や、公共施設のLED化に向けて準備を進めました。・他自治体との連携事業として、NATS4市（西宮市、尼崎市、豊中市、吹田市）で共通の地域清掃用ゴミ袋を使用した「わがまちクリーン大作戦」の実施、事業者への給水機設置の働きかけをしたほか、能勢町とカーボン・オフセットを開始するとともに、山形市及び宍粟市と協定を締結しました。・事業者との連携では、フードドライブでの食品運搬を開始し、電気自動車用充電器設置に向けた協定締結をしました。・魅力ある公園づくりの推進では、千里中央公園の官民連携事業を本格実施し、公園の新たな利用者、運営への新たな参画者を拡げました。原田緑地の設計を進め、実現に向けたスケジュールを予定通り進めました。また、北丘小学校区について、再整備計画に基づき、整備と、運営のルールについて地元との協議検討を進めています。・また、3Rでは、事業者向け生ごみ処理機補助金事業の開始、充電式電池内蔵の小型家電・電池類の定期回収開始、「北摂地域における食品ロスの削減及び容器包装を含めたプラスチックに係る資源循環の促進等に関する協定」を締結しました。

3. 当年度目標と目標設定に対する振り返り等

No	当年度目標(当初設定)		実績		
	取組み事項及びその内容・スケジュール		取組みを行った内容・成果		
1	環境基本計画の推進				
	(1) 環境基本計画の進行管理 ・環境報告書年度速報版公表(8月)、環境報告書(3月) ・協働の取組みに関する意見交換会の開催(6月) (2) 第3次豊中アジェンダ21の中間見直し ・策定委員会開催(4月) ・とよなか市民環境会議総会での承認(6月) ・策定(6月)		(1) ・環境報告書年度速報版公表(8月) ・環境報告書公表(3月) ・協働の取組みに関する意見交換会開催(6月) テーマ:環境情報の提供の推進 (2) ・策定委員会開催(4月・5月) ・とよなか市民環境会議総会での承認・策定(6月)		
総合計画					
3-2-	(1)	脱炭素社会の実現に向けた取組みを進めます	3-1-	(2)	自然環境や都市のみどりを身近に感じられる取組みを進めます
3-1-	(1)	さまざまなステークホルダーと連携して環境教育を推進します	3-1-	(3)	環境汚染防止対策など生活環境の改善を進めます
基本政策					
0					

(1)
 ・PDCAサイクルに基づいて、引き続き計画の進行を管理。
 ・令和6年度(2024年度)の「協働の取組みに関する意見交換会」は「フードドライブを通じた食品ロスの削減」をテーマに実施予定。
 (2)
 第3次豊中アジェンダ21について、改定版に基づき進行管理。

No	当年度目標(当初設定)	実績		
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性	
2	<p>ゼロカーボンシティの実現に向けた取組みの推進</p> <p>(1) ゼロカーボンシティ実現に向けた取組み</p> <p>①省エネルギー・創エネルギーの取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民向け地球温暖化対策事業の実施(6月～3月) ・スマートハウス等支援補助事業の実施(5月～) ・事業者向け電気自動車等購入支援補助事業の実施(5月～) ・企業との連携事業に向けた調査・研究【重点】 <p>②環境学習の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・島根県隠岐の島町、能勢町における自然環境学習プログラムの実施(6月～) ・能勢町、吹田市との体験型環境学習(里山デイキャンプ)の実施(7月) <p>(2) 市の事務事業における取組み</p> <p>①カーボンニュートラルなエネルギーの活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境に配慮した電力調達方針の運用(4月～) ・公共施設における電力の地産地消事業の構築(6～7月：事業者公募)【重点】 <p>②公用車の電動化の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公用車の更新時にゼロエミッション車を導入(通年) <p>③木材利用の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市有施設等における内外装の木質化を推進(通年) <p>④カーボンオフセット事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・島根県隠岐の島町における事業実施(4月～2月) ・対象自治体拡大の調整(令和5年度(2023年度)～能勢町、令和6年度(2024年度)(予定)～山形市) 	<p>(1)</p> <p>① 省エネルギー・創エネルギーの取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・省エネ家電普及促進事業を実施(7月～) ・スマートハウス等支援補助事業を実施(5月～) ・事業者向け電気自動車等購入支援補助事業を新設(5月～) ・事業者向け施策について、豊中商工会議所と協議(9、1月) <p>②環境学習の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・隠岐の島町現地体験(7月)、能勢町及び吹田市と共同で里山デイキャンプを実施(9月) <p>(2)</p> <p>①カーボンニュートラルなエネルギーの活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クリーンランド電力の地産地消に向けてクリーンランド及び伊丹市と協定締結(10月) <p>②公用車電動化に向けた庁内周知調整</p> <p>③市魅力文化施設に能勢町産木材を利用</p> <p>④隠岐の島町、能勢町とのカーボンオフセット実施、山形市(10月)及び宍粟市(3月)と協定を締結</p>	<p>(1)引き続き市民への地球温暖化対策の周知・啓発、補助を行うとともに、本市の温室効果ガス排出量の約3分の2を占める事業系(業務部門や産業部門など)への取組みを強化します。また、電動車普及を促進するため、補助対象の拡大と、公共施設への電気自動車用充電器設置を進めます。</p> <p>(2)市の事務事業における温室効果ガスの排出量を削減するため、クリーンランド電力の地産地消を進めるとともに、公共施設のLED化を進め、太陽光発電設備設置等の再生可能エネルギーの導入を検討します。また、他自治体と連携し、カーボン・オフセット事業を進めます。</p>	
	<p>総合計画</p> <p>3-2- (1) 脱炭素社会の実現に向けた取組みを進めます</p>			
<p>基本政策</p>				
	34	ゼロカーボンシティの実現	59	地産地消の推進

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
3	<p>都市における自然との共生をめざした社会づくりの推進</p> <p>(1) 公民連携による魅力ある大規模公園づくり【重点】 大規模公園等において、公民連携の取組を実施し、地域の活性化と都市公園の利便性の向上をめざします。</p> <p>①千里中央公園 ・施設改修(サイン改修・ベンチ増設)実施:設計・積算(4月~8月)、工事の実施(10月~) ・第2フェーズ以降の再整備(令和6年度(2024年度)以降)に向けた検討実施 ・展望台エリアの公民連携による活用方法の検討及び行政負担の整備内容の精査・概算設計 ・国費採択(補助要望)に向けた関係部局との協議</p> <p>②原田緑地 原田苗圃、緑と食品のリサイクルプラザ、緑化見本園等に活用している同地を、空港に隣接するという立地特性を活かした公園整備を進めます。 ・DBO事業者公募:令和5年(2023年)3月、基本協定締結(11月)、設計・工事請負契約(12月)</p> <p>③大規模公園における公民連携事業実施に向けた再検討の実施 ・ふれあい緑地や他の大規模公園の活性化に向けた民間事業者へのヒアリングの実施</p> <p>④キッチンカー出店事業およびシェアサイクルポートの設置 ・キッチンカー事業:(継続)野田中央、豊島、樫ノ木、野畑南、(拡充)ふれあい緑地(6月~) ・事業者と連携したキッチンカーイベントの実施等による新たな活性化に向けた取組み検討(4月~) ・シェアサイクルポートの設置場所の拡充検討</p>	<p>(1) ①千里中央公園 ・賑わい拠点施設「1000RE SCENES」を中心に各施設を連動した本格実施・企業や地域と連動した様々なイベントを実施しました。 ・市によるサイン改修やベンチ増設等の施設改修を実施しました。 ・展望台も含めたエリアについて、国費要望に向けた関係部局との協議も含め、今後の方向性や方針について検討しました。</p> <p>②原田緑地 ・空港課他、関係各課及び関係団体と連携し、公募型プロポーザルで事業者を決定しました。 ③大規模公園における公民連携事業 ・ふれあい緑地での新たな公民連携事業の実施に向けたスキームについて検討し、民間事業者へのヒアリングに向けた準備を進めました。 ・千里東町公園や神崎川公園など、他部局との連携も含めた公民連携事業に向けた検討を実施しました。</p> <p>④キッチンカー出店事業 ・ふれあい緑地を新たな出店場所とし、出店場所の拡充を図るとともに、事業者と連携した大規模なキッチンカーイベントを実施(R6.2月) ・シェアサイクルポートは、新たな設置候補地の現地調査を実施しました。</p>	<p>(1) ①千里中央公園 ・「1000RE SCENES」を拠点とした地域一体の公園づくりを進めます。 ・公民連携第2フェーズに向け、民間事業者へのサウンディング等により展望台エリアの活用方法や、整備内容の精査、国費採択による市の公園施設の再整備に向け、関係部局との協議も含めて検討します。</p> <p>②原田緑地 ・令和7年度(2025年度)の一部開園及び令和8年度(2026年度)の全面開園をめざします。 ・来年度は詳細設計及びI期工事に着手・整備について、関係法令等の遵守並びに既存事業との調整を行い、第一期開園、第二期開園に向けて、より具体的に進めます。</p> <p>③大規模公園での公民連携事業 ・ふれあい緑地における、民間事業者へのヒアリング等を行い、公民連携事業の公募実施に向け検討します ・千里東町公園や神崎川公園については、ケーススタディによる具体的展開を検討します。</p> <p>④キッチンカー出店事業では、事業の最終年度となるため、事業の総括と、公園の活性化に向けた新たな事業展開などの検討を進めます。 ・シェアサイクルポート設置について、北部エリアの公園への設置を検討します。</p>
	<p>総合計画</p> <p>3-1- (2) 自然環境や都市のみどりを身近に感じられる取組みを進めます</p>		
	基本政策		
	0		

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
4	都市における自然との共生をめざした社会づくりの推進 (2) 地域団体等と連携し、小規模公園を特色ある公園づくり。 ①令和4年度(2022年度)に地域のニーズに基づき取りまとめた小規模公園再整備計画をもとに、整備方針に基づいた小規模公園の再整備を進めるとともに、他小学校区への展開に向けた検討を進めます。 ・令和5年度(2023年度)の公園整備(3公園)実施:設計・積算(4月~8月)、工事の実施(10月~) ・整備後の公園管理方法(ルール作り等)および令和6年度(2024年度)以降の整備内容について地域との協議・検討(4月~) ・他小学校区への展開検討(4月~) (3) 新たな公園整備等 ①千里緑地(新千里南町1丁目)内における一部広場の有効活用のため、整備工事に向けた詳細設計に取り組みます。 ・設計・積算(4月~5月) 入札・契約(7月) 詳細設計委託(8月~1月) ②金坂池跡地の公園整備工事に向けた詳細設計に取り組みます。 ・設計・積算(4月~5月) 入札・契約(7月) 詳細設計委託(8月~3月) (4) 公園の適正管理 ・ICTを活用した事業の取り組みについて、より具体化に向けたシミュレーション、効果の分析を行い、事業化について精査	(2) 小公園 ・小規模公園再整備計画に基づき北丘小学校区内の3公園について再整備を実施。令和6年度(2024年度)に整備。3公園の整備方針に基づき地域と協議検討し、詳細設計を完了。 ・地域における整備後の公園の管理運営に向けたルール作りについて、地域自治協議会との協議検討。 (3) 新たな公園整備等 ①千里緑地第3区内の一部について、整備の方向性を近隣住民とワークショップ等の中でまとめ、詳細設計を行いました。 ②金坂池跡地の公園整備のため、現場にて測量及び地盤調査のうえ、詳細設計を行いました。 (4) ICTを活用した事業の取り組みを検討しました。	(2) 小公園 ・残る3公園について令和5年度(2023年度)に実施した詳細設計を基に再整備します。 ・今回の再整備を実施した公園における地域が主体となった公園の活用や運営方法について、ルール作りを行い、地域による公園の活用を開始します。 ・モデル地区(北丘小学校区)での取組み内容をもとに、他小学校区への展開に向けた検討を進めます。 (3) 既設公園の再整備や新たな公園整備等 ①②今年度実施した詳細設計を基に整備を行います。 (4) 多目的トイレにおいて試行的に2箇所を設置し、検証するための令和6年度(2024年度)予算を計上しました。
	総合計画		
3-1- (2)	自然環境や都市のみどりを身近に感じられる取組みを進めます		
基本政策			
0			

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
5	<p>協働による循環型社会の構築</p> <p>(1) 食品ロスやプラスチック類の削減に向けた施策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業者向け生ごみ処理機補助金制度の実施(5月～) ・フードドライブの実施と課題解消に向けた調整(通年) ・「てまえどり」キャンペーンの実施(10月) ※「てまえどり」とは、商品棚の手前にある商品など販売期限が近づいた商品を積極的に選ぶ行動。 ・エコショップ認定店に対する食品ロス削減やプラスチック類の削減に向けた働きかけ(通年) ・(仮称)北摂食品ロス削減及びプラスチック資源循環促進協議会の発足と協定締結(上半期) ・ソーシャルメディアを活用した効果的な情報発信(通年) <p>(2) ごみ減量及び資源化の推進【重点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊中市LINE公式アカウントを活用したチャットボットの更新 ・小型家電製品及び充電式電池類の戸別回収(10月～) ・新たな回収区分へのスムーズな移行に向けた関係部局との調整 ・「ジモティー」「おいくら」の活用によるリユース意識の向上 ※「おいくら」とは、不用品の一括査定サービス。 ・事業系一般廃棄物の搬入物検査(展開検査及び目視検査)の充実 ・事業者への適正処理指導 <p>(3) し尿等の安定的な処理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伊丹市とし尿処理委託業務の調整、協議(4月～3月) ・し尿処理新施設の建設に係る協議(4月～3月) <p>(4) 美しいまりづくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NATS4市(西宮市、尼崎市、豊中市、吹田市)での「わがまちクリーン大作戦」の実施(6月) ・喫煙マナー向上の啓発活動の実施 	<p>(1) ①事業者説明会等により周知(補助実績2件、1,836,000円)</p> <p>②ヤマト運輸株式会社と連携し、9月以降、食品を運搬。</p> <p>③量販店等と協働して「てまえどりキャンペーン」を実施。</p> <p>④エコショップ通信等を通じて、食品ロスやプラスチックごみ削減を働きかけ。</p> <p>⑤「北摂地域における食品ロスの削減及び容器包装を含めたプラスチックに係る資源循環の促進等に関する協定」を12月に締結。</p> <p>⑥とよなか環境TV、公式LINEのほか、市公式instagramにより情報を発信。</p> <p>上記のほか、NATS4市で事業者に対し給水機設置を働きかけ。</p> <p>(2)</p> <p>①一層、利便性の高いサービスとなるよう、都度、チャットボット検索語句のデータを修正。</p> <p>②充電式電池内蔵の小型家電・電池類の定期回収を開始(10月)</p> <p>(3)</p> <p>伊丹市とし尿処理委託業務に関する協議を実施。</p> <p>(4)</p> <p>・NATS共通ごみ袋を使用し「わがまちクリーン大作戦」を実施(6月、11月)。</p>	<p>(1) ①事業者からの聞き取り内容を勘案し、令和6年度(2024年度)以降は処理対象物を拡充します。</p> <p>②地域でのフードドライブの更なる活性化に向け啓発を行います</p> <p>③「てまえどりキャンペーン」をはじめとした食品ロスに係る啓発を事業者と協働して実施します。</p> <p>④認定店舗拡充に向けて周知に取り組みます。</p> <p>⑤協働して取り組める事業の実施について検討します。</p> <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発火件数が減少していないため、小型家電製品を含む収集体制の検討を進めます。 ・子ども服、家具類等のリユースについて、実施団体の増加及び団体同士が協力しあい実施できるようサポート、周知をします <p>(3)</p> <p>次期新施設建設について継続的な協議が行えるよう取り組みます。</p> <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポイ捨て状況調査を活用し、美化推進重点地区の見直しを行います。 ・分煙所内のマナー向上としてパーテーションを透明化します。また啓発看板等を増やし路上喫煙禁止区域を明確化します。
	<p>総合計画</p> <p>3-2- (2) 循環型社会の実現に向けた取組みを進めます</p>		
<p>基本政策</p> <p>0</p>			

4. 中期目標(概ね今後4年間)

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など	スケジュール(工程)
1	<p>ゼロカーボンシティ実現に向けた取組みの推進</p> <p>(1) 第2次地球温暖化防止地域計画及び第4次地球温暖化対策実行計画における温室効果ガス排出量の削減目標の達成に向け、計画に掲げる取組み事項に着実に取組みます。</p>	<p>①電力の地産地消事業 令和6年度(2024年度) 電力供給開始</p> <p>②公用車の電動車導入 令和12年度(2030年度) 電動車の導入率100%</p> <p>③市役所本庁舎におけるゼロカーボンの取組み 令和12年度(2030年度) 本庁舎におけるCO2排出量実質ゼロ</p> <p>④カーボンオフセット事業実施 令和6年度(2024年度) 山形県山形市【予定】</p>
	総合計画	
	3-2- (1) 脱炭素社会の実現に向けた取組みを進めます	
	基本政策	
	34 ゼロカーボンシティの実現	
2	<p>魅力ある公園づくりの推進</p> <p>(1) 公園の魅力向上のため、既存公園においては、千里中央公園などの大規模な公園では公民連携による再整備により活性化を図り、小規模な公園では小学校区単位で地域団体等との連携により画一的な公園から役割分担により公園の機能を特化させる、特色ある公園づくりを進めます。また、新たな公園の開設に向けた取組みを進めています。</p> <p>(2) 立地特性や市民ニーズに応じた特色ある公園緑地の整備・運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・千里中央地区の再整備の取り組みと連携し、千里中央公園や千里東町公園の施設の更新や歩行者ネットワークの連絡強化など北部大阪の都市拠点にふさわしいシンボル的な地域の魅力向上につなげます。 ・原田緑地の公園づくり(再掲) ・その他、まちづくりの進展、市民生活上の要請など、立地特性や市民ニーズに応じた特色ある公園緑地の整備・運営について検討 	<p>①千里中央公園 令和6年度(2024年度) 第2段階に向けた民間事業者公募 令和7年度(2025年度) 施設整備、運営開始</p> <p>②大規模公園 令和6年度(2024年度) 事業スキームの構築 令和7年度(2025年度) 民間事業者の公募</p> <p>③小規模公園 令和6年度(2024年度) 南部地域での展開</p> <p>④金坂池跡地 令和6年度(2023年度) 整備工事</p> <p>⑤(仮称)原田緑地 令和6年度(2023年度) 設計 令和7年度(2024年度) 建設工事、一部開園 令和9年度(2026年度) 全面開園</p>
	総合計画	
	3-2- (2) 循環型社会の実現に向けた取組みを進めます	
	基本政策	
	0	

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など	スケジュール(工程)	
3	<p>協働による循環型社会の構築</p> <p>(1) 「プラスチック資源循環促進法」の理念に基づき、製品プラスチックのリサイクルに向けて調査・研究を進めます。</p> <p>(2) 企業による廃棄物を原料としたSAFの製造・商業展開への対応検討 【SAF (Sustainable Aviation Fuel) 持続可能な航空燃料】</p> <p>(3) 地域自治組織を中心とした地域でのごみ減量・資源化の取組みを促進します。</p>	<p>(1) ・課題への対応も含め、調査・研究を継続する</p> <p>(2) ・提案事業者のスケジュール 令和5年度(2023年度)～ 実証プラントへの投資決定・建設 令和7年度(2025年度)～ 実証プラントでの生産開始 令和8年度(2026年度)～ 商業プラントへの投資決定・建設 令和11年度(2029年度)～ 商業プラントでの生産開始</p> <p>(3) ・令和5年度(2023年)～ モデル地域の選定及び実施に向けた検討を進める</p>	
	総合計画		
	3-2- (2)	循環型社会の実現に向けた取組みを進めます	
基本政策			
0			